

# 「日本エコレザー」について知っておきたいこと

人と環境に優しいエコ商品が身の回りにあふれている。しかし皮革産業においては、その浸透度合いは遅い。安全・安心の革「日本エコレザー」について知っておきたいことをまとめた。

## ①安全・安心の革「日本エコレザー」

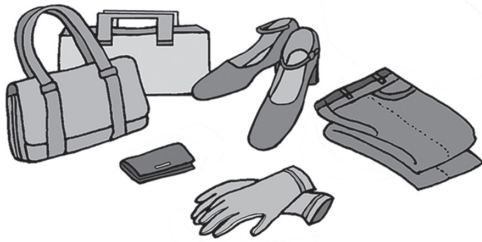
### ●日本エコレザー基準の誕生

革・革製品に対する環境ラベルは、1994年にEU靴統合ラベルとして発表されました。96年には国際タンナーズ協会のエコテックスラベル、2002年には中国のエコマークなどが発表されています。

当協会もわが国独自の「革に対する環境ラベル」の制定に向けて研究を行ない、2006年に「日本エコレザー基準 (Japan Eco Leather Standard=JES)」を発表しました。

日本エコレザーとは、日本エコレザー基準に適合し、製品の製造・輸送・販売・再利用までの

ライフサイクルの中で、環境負荷の低減に配慮し、環境への影響が小さい、と認められた革です。



《日本エコレザー、6つの条件》

- 1 天然皮革である
- 2 発がん性染料を使用していない
- 3 有害化学物質の検査をしている  
(ホルムアルデヒド、重金属、PCP、禁止アゾ染料を含まない)
- 4 臭気が基準値以上  
(臭くない)
- 5 きちんと管理された工場で作られた革である  
(排水、廃棄物が適正に管理された工場で製造している)
- 6 染色摩擦堅ろう度が基準値以上  
(色落ちにくい)

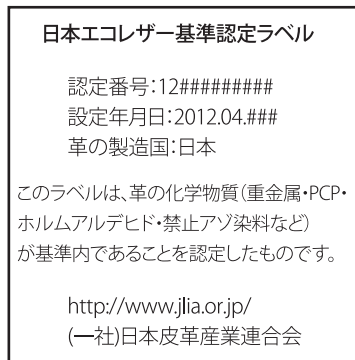


全国各地で行われる講習会



(ラベル表面)

日本エコレザー基準認定ラベルは、皮をなめすドラムが勢いよく回転し、皮となめし剤が反応し、革になって行く様子をしめています。



(ラベル裏面)

日本エコレザー基準認定ラベル

認定番号:12#####  
 設定年月日:2012.04.###  
 革の製造国:日本

このラベルは、革の化学物質(重金属・PCP・ホルムアルデヒド・禁止アゾ染料など)が基準内であることを認定したものです。

<http://www.jlia.or.jp/>  
 (一社)日本皮革産業連合会

## 2 日本エコレザーの認定数とラベル

20年3月末現在、革は567件、製品は270件が日本エコレザーの認定を受け、流通段階で認定ラベルを付けることができます。  
 日本エコレザー基準認定ラベルは、表示された認定番号から生産した会社が変わります。日本皮革産業連合会のホームページにアクセスして、認定番号を入力してください。  
<http://ecoleather.jlia.or.jp/data/>

### ●日本エコレザーの検索

認定された日本エコレザーは、<http://ecoleather.jlia.or.jp/>で検索できます。日本エコレザー基準認定事業のトップページからエコレザーの最新動向・認定基準・申請される方へ・エコレザークレクションなどを見ることができます。  
 日本エコレザー基準の認証・申請に必要な書類の様式、詳細な手順などについては、日本皮革産業連合会のホームページを。  
<http://www.jlia.or.jp/>

## 3 日本エコレザーの普及啓発

### ●全国で実施する講習会

当協会では、日本エコレザー基準(JES)認定制度と皮革の正しい知識の普及啓発を目的に毎年講習会を全国で実施しています。2019年は、埼玉・大宮市、兵庫・豊岡市、神戸市、札幌市、広島市で行いました。  
 今回は、少人数制を採用し、定員30名としました。合計で204名

の受講がありました。

受講者に対してアンケート調査を行い、200名から回答がありました。その一部を抜粋します。

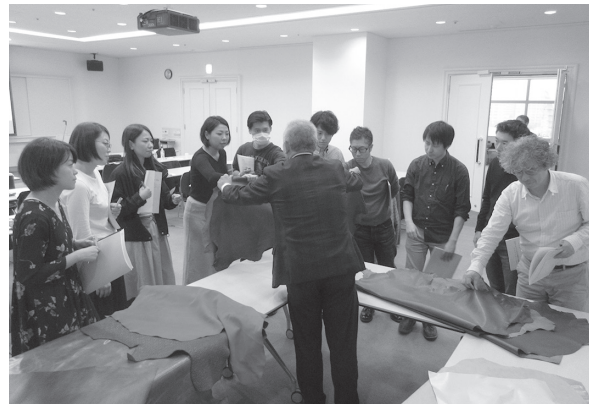
### 【普及・啓発に向けた受講者の声】

- YouTube、Twitter などSNSの利用
- 消費者に向けてのセミナーやプ

- レゼンの開催(百貨店・小売店でのPR)。エコレザーを使っている製品や企業の宣伝
- 革を扱う人にこのような講習をもっと受講してもらおう
- 皮革業界は保守的なので、もっとデザイン性、ファッション性を取り入れた商品の開発
- 子を持つ親はエコに関心が高いので、子供が触れる製品への積極的なエコレザーの使用



座談会



革に触って学ぶワークショップ

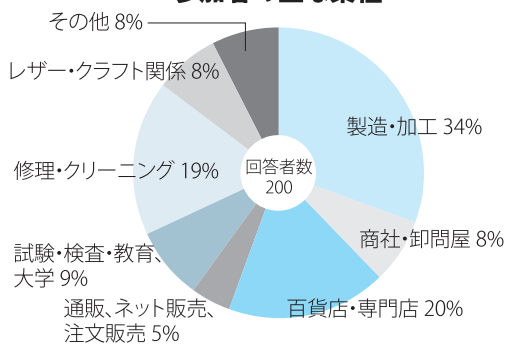
今、世界の皮革産業では環境保護団体、人権団体、消費者団体からの圧力、さらには国家レベルの化学物質の規制などにより、原料皮のトレーサビリティ、水、エネルギー

、健康への配慮、適正な労働者雇用など取り組むべき課題が指摘されています。特に企業のサステナビリティ(持続可能性)が大きな課題になっています。

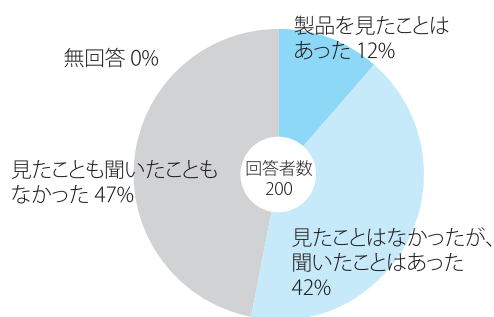
現行の日本エコレザーにおいて、適切に排水および廃棄物処理を行っていること、使用している化学物質のリスト、有害化学物質の基準を満たしているかなどの手

#### 4 「日本エコレザー」とサステナビリティ

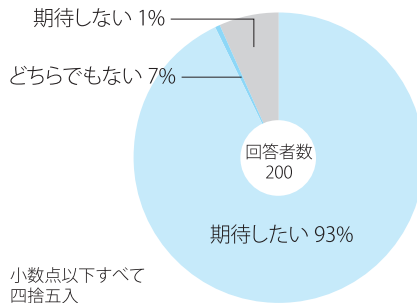
##### 参加者の主な業種



##### 日本エコレザー製品の認知度



##### 日本エコレザー製品の支援・推進活動へ期待度



●最近、合成皮革をエコレザーとファッション誌や販売員が言っているのを見たり聞いたりする。人工毛皮を、昨今はエコファーと呼ぶようになった影響と思われる。革のエコレザーの認知度を高

めてほしい。  
●エコレザー座談会  
当協会では、業界内への普及啓発を目的に、業界誌「フットウェア・

プレス」の誌面において、流通各段階の企業との座談会の模様を定期的に掲載しています。  
左記の当協会サイトの「業界情報」よりご覧いただけます。  
<http://japan-ecoleather.jp/>



## 日本エコレザー、よくある質問

### Q.「日本エコレザー」は、どこが、安心・安全なのですか？

**A.**排水および廃棄物処理を適切に行っている工場で作製され、JESに定める有害化学物質についての試験を行い、すべての基準をクリアしています。さらに、製造工程で使用する化学物質をすべて申請してもらいチェックを行っています。たとえば、染色に使うアゾ染料の中の一部には、まれに発がん性を有する(100万人に1人ほどの発生比率)ものがあります。「日本エコレザー」は、これらの規制物質について検査をしていますので、こうしたリスクがありません。

### Q.クロム革でも日本エコレザーの認定は取れますか？

**A.**クロム鞣しの革でも、植物タンニン鞣しの革でも、日本エコレザー基準値を満たすものであれば、鞣しの種類は問いません。エコレザーの認定数を見ると、クロム鞣しの革のほうが多くなっています。

### Q.海外でもエコレザーがあるそうですが、日本エコレザーと同じですか？

**A.**日本エコレザーは独自の基準として、排水・廃棄物が適正に管理されている工場で作製されていることも審査の対象です。また、生産者を明確にすることで、消費者の方々に安心して使っていただけるようにしています。

### Q.「日本エコレザー」の認定は、海外の革および革製品でも受けられますか？

**A.**日本エコレザー基準の「6つの条件」を満たせば、海外の革及び革製品の業者でも認定を受けることができます。

### Q.海外での取引で、日本エコレザーは有効と聞きました。どういうことですか？

**A.**最近、ヨーロッパ市場などではエコ意識が非常に高まっており、革はエコでなければ取引がしにくくなっている、と言われていています。日本エコレザーは、独自の基準で安全・安心を担保しており、自社ブランドの優位性をアピールするのに有効となる場合もあるでしょう。

### Q.エコレザーは汚れやシミが付きやすいと聞きましたが・・・？

**A.**ケアは普通の革と全く同様に扱うことができます。ただし、植物タンニン革(ヌメ革)のように、表面に顔料などをあまり用いず、自然の風合いを生かした素材は、水分や油分を吸収しやすく、シミになります。雨シミになることがあるので、注意してください。

### Q.一般消費者向けの講習会などあれば教えてください。(消費者)

**A.**日本皮革技術協会では、年に数回全国各地で「革の講習会」を開催しています。ここでは、革や革製品に関する正しい知識の普及・啓発のために講演やビデオ、ワークショップを通して行っています。すべて無料で、消費者の方も参加いただけます。当協会サイトにも開催案内が出ています。

エックを行っています。  
しかし、単に有害物質を含まな

いといった物理的な基準だけでなく、社会活動における倫理性も求

められているので、このような対応も必要となっています。